

2026年5月21日
一般社団法人電線総合技術センター

一般社団法人日本電線工業会 補助事業
「実習付き電線押出技術研修会」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当センターの研修・セミナーをご利用いただきありがとうございます。
下記内容にて、実習付き電線押出技術研修会を開催いたしますので、是非ご参加いただければと存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

開催日程： 2026年7月21日(火)～24日(金) *4日間

開催場所： 1. 一般社団法人電線総合技術センター
(静岡県浜松市浜名区新都田一丁目4番4号)
2. えんてつ浜松駅前貸会議室 13階 会議室③
(静岡県浜松市中央区旭町12番地の1)

推奨受講者： 1. 主に電線製造会社の従業員
2. 電線押出製造経験3～5年程度の電線設計・製造・材料開発担当の技術者

講義内容： 電線押出工程に関する設備・加工技術・不良原因などについての講義、およびφ40mm押出機を使用した押出条件設定・試作～結果考察までの実技実習。

受講料： JECTEC 会員・JCMA 会員 39,600円 / 非会員 79,200円

定員： 16名

募集期間： 2026年5月21日(木)～6月4日(木)
*募集期間内であっても、応募多数の場合は受付を締め切る場合がございます。あらかじめご了承ください。
*応募状況により、各社からの参加人数を1名とさせていただく場合がございます。

お申し込み： 下記 URL よりお申し込みください。
<https://forms.gle/j49zDYLkBx1THh6j6>

*別添 Excel にご記入いただきメールでのお申し込みも可能です。

受講決定通知： 2026年6月10日(水)より逐次ご案内いたします。

補足事項： 1. 宿泊先の手配は、各自にてご対応をお願いいたします。
2. J R 浜松駅・当センター間の移動は送迎バスをご用意いたします。

依頼事項： 研修会後、受講者の直属の上司の方を対象に、アンケート調査を実施させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問合せ： 広報・サービス推進部 小栗 E-mail : oguri@jectec.or.jp
TEL : 053-428-4688

以上

研修プログラム

▼講師紹介

| 研修項目 | 講師 |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 講義Ⅰ：電線押出用材料 | 株式会社長野三洋化成 技術開発部長 星野 進 氏 |
| 講義Ⅱ：押出工程概論 | 元 昭和電線ホールディングス株式会社 中村佳則 氏 |
| 講義Ⅲ：電線押出材料 講義Ⅳ：押出成形における 不良と対策 | 元 株式会社フジクラ 松田隆夫 氏 |
| 実技実習 | 元 大東特殊電線株式会社 片桐孝之 氏 |

▼カリキュラム

| 研修項目 | 研修内容 |
|------------------------------|---|
| 講義Ⅰ：電線押出用材料 | 1. PVC 材料の基礎知識 2. アンチモン代替難燃材料 |
| 講義Ⅱ：押出工程概論 | 1. 押出成形について 2. 押出理論 3. 電線押出ライン 4. 押出成形トラブルシューティング |
| 講義Ⅲ：電線押出材料 | 1. 電線に使用される押出材料 非架橋材料 2. 電線に使用される押出材料 架橋材料 3. 汎用押出材料の配合 4. エコ材料 5. 混練の考え方と混練設備 |
| 講義Ⅳ：押出成形における不良と対策 | 1. 被覆材料に起因する一般的不良と対策 2. 電線特有の不良と対策 3. どこでも発生する不良 4. 押出機の清掃 |
| 実技実習 (40 mm φ 押出機を使用した実習) | 1. PVC を使用した電線の試作 2. 押出成形品の評価 (構造、電気試験、材料試験) 3. ダイス・ニップルの説明、押出形状の説明 4. 実技実習のまとめ、および成果発表 |

▼スケジュール

| 日程 | 会場 | 研修項目 |
|--|-------------------|---------------------------------------|
| 7月21日(火) 13:00-17:10 | JR 浜松駅周辺 貸し会議室 | 講義Ⅰ：電線押出用材料 実習ガイダンス・グループ討議 |
| 7月22日(水) 9:00-17:30 7月23日(木) 9:00-17:30 | JECTEC | 講義Ⅱ：押出工程概論 講義Ⅲ：電線押出材料 実習・実習のまとめ |
| 7月24日(金) 9:30-15:00 | JR 浜松駅周辺 貸し会議室 | 講義Ⅳ：押出成形における不良と対策 実習のまとめ・成果発表 |

*2、3日目は2班(講義班・実習班)に分かれて実施します。